

近着石刻関係書所収元代石刻リスト6

森田 憲司

第8号に引き続き、近年に中国で刊行され、日本に入荷した石刻関係書のうちから、元代石刻の拓影や写真、あるいは録文を掲載するものを紹介する。この間に目睹できた石刻関係書籍は多くはないが、江南地区のものが比較的多い。元朝石刻史料の紹介が相対的に少なかった地区なので、今後に期待したい。とくに、寧波の天一閣の碑林集録が出たのは注目に値する。これまで紹介されていなかった石刻を含んでいる。『四川文物志』は、2005年刊行で、「近着」とは申しにくいですが、最近気がついたものなので、今回紹介する。また、『碑林集刊』は逐次刊行物ではあるが、石刻専門誌であり、附載することにした。雑誌掲載の石刻については、毎年『中国考古学年鑑』に掲載されているので、ここでは対象としてこなかったが、いずれ何らかの形で目録作成に加えたいと考えている。なお、各石刻の名称は、筆者が拓影によって題額などから採録したものもあり、各書籍が石刻に附している名称とは同じではない場合が少なくない。碑刻の年代についても同じ。

常熟碑刻集 常熟市碑刻博物館編 上海辞書出版社 2007. 11

録文のみ

歴代碑文

聖旨 3p

※内容は、中統2年の免役聖旨の節該と至元25年の免役聖旨だが、紹興にある至元25年の免役聖旨碑（『北京図書館蔵中国歴代石刻拓本匯編』48-110）とは、内容を異にする。

詔書（加封孔子碑） 拓影あり 至大3年（1310） 4p

歴代墓誌

大元故貴溪県儒学教諭銭□壙志（熙祖） 至正5年（1345） 236p

洛陽新獲墓誌統編 洛陽市第二文物工作隊、喬棟、李献奇、史家珍編 科学出版社 2008. 3

拓影と録文

大元故奉訓大夫大都路総管府判官致仕王公（英）墓誌銘 延祐4年（1317） 297p

西北民族大学図書館于右任旧蔵金石拓片精選 郭有烈主編 上海古籍出版社

2008.4

拓影と録文

玄門嗣法掌教宗師誠明真人（張志敬）道行碑銘并序 至元9年(1272) 163p

全真開教秘語之碑 大徳10年(1306) 164p

同碑陰 165p

大元加封孔子詔 166p

※本書は碑在曲阜と注記するが、曲阜のものではない。京都大学人文科学研究所石刻データベース、中国国家図書館データベース「碑帖菁華」などに画像のある内蒙古フフホトのもの。詔文に誤りがある。

大元故中大夫僉書海北広東道肅政廉訪司事韓公（允直）墓誌銘

至正3年(1343)葬 167p

天一閣明州碑林集録 章国慶編 上海古籍出版社 2008.4

録文（簡体字）、一部拓影、現況図あり

慶元路重建学記 至元29年(1292) 32p

唐刺史呉侯（謙）廟之碑（額） 至元31年(1294) 33p

重建大成殿記 至大3年(1310) 35p 拓影

慶元儒学洋山砂岸復業公抛（額） 延祐3年(1316) 36p 拓影

慶元紹興海運達魯花赤千戸所記 天曆2年(1329) 39p

慶元路儒学涂田記 元統3年(1335) 41p

「慶元儒学洋山砂岸復業公抛」碑陰

慶元路儒学新修廟学記 後至元6年(1340) 43p 現況図（残石7塊）

慶元路総管正議王侯（元恭）去思碑并序 至正3年(1343) 45p 拓影

慶元路儒学重修櫺星門記 至正8年(1348) 47p 現況図

重修鄞県学記 至正9年(1349) 48p

張循王（俊）廟碑 至正13年(1353) 50p 現況図（残石2塊）

慶元路重修儒学記 至正16年(1356) 51p

方国珍徳政碑存一段 至正20年(1360) 52p 現況図

賀秘監（知章）祠堂記 至正20年(1360) 53p

慶元路儒学興修記 至正21年(1361) 55p

鄞県重修儒学記 至正26年(1366) 56p

移建海道都漕運万戸府記 57p 現況図

附：四川文物志 四川省文物管理局編 巴蜀書社 2005.11

「元代石刻碑志」があり、簡体字録文と紹介がある。碑刻名は同書の表記のとおりにした。

成都市元代「加封孔子詔」碑（拓影） 大徳 11 年 344p
成都市元代八思巴蒙文聖旨殘碑 至正 2 年（1342） 345p
※青羊宮にあったもの、現四川省博物館蔵とあり
三台县元代東川趙府君墓碑 皇慶元年（1312）死去 345p
※大元贈嘉議大夫兵部尚書上輕車都尉追封天水郡侯趙府君（垠）墓碑
華蓋市元代志聡地券 至正 5 年（1345） 347p
西昌市大理国道隆年号石刻 347p
西昌市元代阿拉伯文碑 348p
西昌市元代梵文石刻經幢 349p
西昌市海南郷元代梵文石刻 349p
西昌市西郊郷元代梵文碑 350p

『碑林集刊』11 2005

「山東東平發現現代真大道教九祖玄真人碑」

堯帝延寿宮真大道真人道行碑記 天曆 2（1329）3 月（本文では 2 月）（簡体字録文）

付記 本稿は、平成 20～22 年度日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（B）「中国社会へのモンゴル帝国による重層的支配の研究 元朝史科学の新展開をめざして」（代表：村岡倫）による研究成果の一部である。

（もりた けんじ 奈良大学）